



## 平成28年3月期 確定決算



三ツ星ベルト株式会社

### 将来情報についての注意事項



本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

### 2015年度業績

(単位: 百万円)



	2014実績	2015実績	差異	率
売上高	66,251	67,062	+811	+1.2%
営業利益	7,133	7,630	+497	+7.0%
率	10.8%	11.4%		
経常利益	8,217	7,788	△429	△5.2%
率	12.4%	11.6%		
親会社株主に帰属する当期純利益	6,146	5,691	△455	△7.4%
率	9.3%	8.5%		

### (2015年度業績)

#### 増収・営業利益は過去最高益

#### 売上高

- ・国内 自動車補修向けの売上が減少
- ・海外 中国や米国での一般産業用ベルトの拡販
- ・為替 為替レートが前連結会計年度と比較して円安

#### 利益面

- ・売上高の増加
- ・原油安による原材料価格の低下

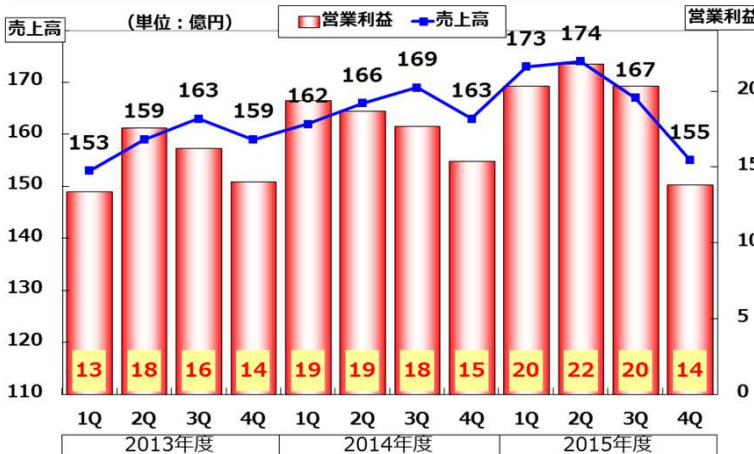
営業利益は過去最高益を更新

### 四半期業績 推移

(単位: 億円)



期間前半は好調維持 後半は厳しい環境となった



### (四半期推移)

#### 期間後半にかけて厳しい環境に

#### 売上高

- ・前半 国内景気の回復基調により増加
- ・後半 中国経済の減速や為替の円高により減少

#### 営業利益

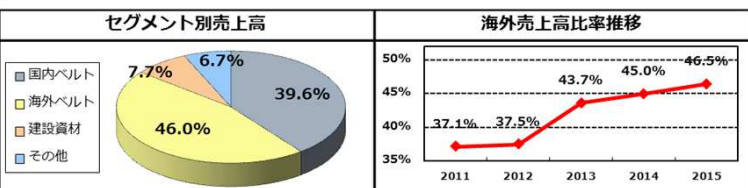
- ・通期は昨年度を上回る結果
- ・目標としている利益率10%を維持

### セグメント別売上高

(単位: 百万円)



	2014実績	2015実績	差異	率%
国内ベルト	27,268 41.2%	26,536 39.6%	△732	△2.7%
海外ベルト	29,355 44.3%	30,876 46.0%	+1,521	+5.2%
建設資材	5,417 8.2%	5,162 7.7%	△255	△4.7%
その他	4,210 6.4%	4,486 6.7%	+276	+6.6%
計	66,251 100%	67,062 100%	+811	+1.2%
海外売上高	29,820 45.0%	31,169 46.5%	+1,349	+4.5%



### (セグメント別売上高)

#### 海外は堅調に推移

#### 国内ベルト

- ・自動車用ベルトの補修需要の落ち込みが影響

#### 海外ベルト

- ・一般産業用ベルトがアジア・米国・欧州のいずれの地域でも増加
- ・為替の円安効果

#### 建設資材

- ・土木の大型物件が減少

#### 海外売上高比率

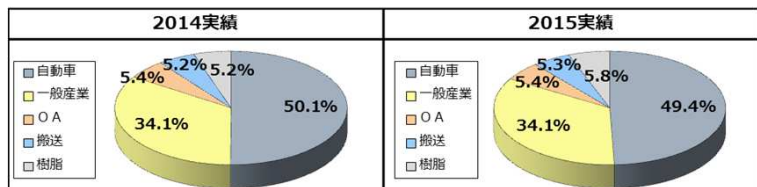
- ・円安影響もあり増加傾向

### ベルト売上高の内訳

(単位：百万円)



	2014実績		2015実績		差異	率%
自動車用ベルト	28,351	50.1%	28,342	49.4%	△9	±0.0%
一般産業用ベルト	19,326	34.1%	19,604	34.1%	+278	+1.4%
OA機器用ベルト	3,066	5.4%	3,086	5.4%	+20	+0.7%
搬送ベルト	2,935	5.2%	3,054	5.3%	+119	+4.1%
合成樹脂素材	2,946	5.2%	3,326	5.8%	+380	+12.9%
ベルト計	56,624	100%	57,412	100%	+788	+1.4%



### (ベルト売上高)

#### 自動車用は横ばい 一般産業用は微増

##### 自動車用ベルト

・国内の減少をアジアや米国でカバー

##### 一般産業用ベルト

・国内は微減も、海外では中国で新規需要開拓や米国での拡販活動が奏功

##### OA機器用ベルト

・国内の落ち込みを海外でカバー

##### 搬送ベルト

・新製品投入により食品業界向けを中心に好調推移  
合成樹脂素材  
・企業の設備投資の回復に伴って増加

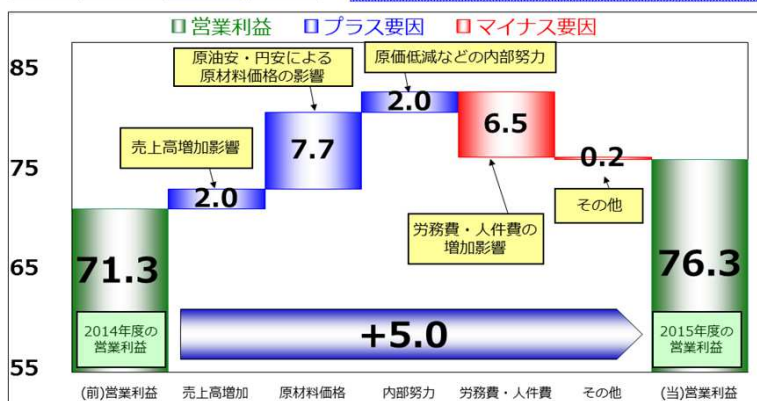
### 営業利益の変動要因

(単位：億円)



	2014実績	2015実績	差異
売上高	662.5	670.6	+8.1
営業利益	71.3	76.3	+5.0
経常利益	82.1	77.8	△4.3

- 原油価格安・円安により、海外工場が日本から調達する原材料価格が低下
- 労務費・人件費は依然として増加傾向



### (営業利益)

#### 連続過去最高益

##### 営業利益

- ・売上高増加影響 +2.0億円
- ・原材料価格影響 +7.7億円
- ・内部努力 +2.0億円
- ・労務費・人件費増加影響 △6.5億円
- ・その他 △0.2億円
- 計 +5.0億円

### 次期業績予想

(単位：百万円)



	2015実績	2016開示			前期比	
		上期	下期	通期	金額	%
売上高	67,062	33,500	32,500	66,000	△1,062	△1.6%
営業利益	7,630	3,400	3,200	6,600	△1,030	△13.5%
率	11.4%	10.1%	9.8%	10.0%		
経常利益	7,788	3,450	3,250	6,700	△1,088	△14.0%
率	11.6%	10.3%	10.0%	10.2%		
親会社株主に帰属する当期純利益	5,691	2,400	2,800	5,200	△491	△8.6%

為替レート	USD 110円	EUR 125円
-------	----------	----------

### (次期業績予想)

#### 円高影響を織り込む

##### 売上高

・円高により海外の売上高が減少

##### 利益

・売上高減少・費用増加により減益見込み

##### 為替レート

- ・USD 110円
- ・EUR 125円

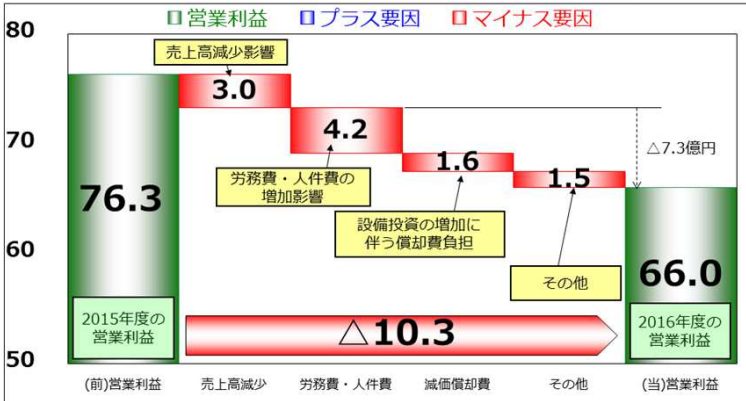
### 次期 営業利益の変動要因

(単位：億円)



	2015実績	2016開示	差異
売上高	670.6	660.0	△10.6
営業利益	76.3	66.0	△10.3
経常利益	77.8	67.0	△10.8

- 設備投資の増加による償却費の増加
- 労務費・人件費の増加



### (次期営業利益)

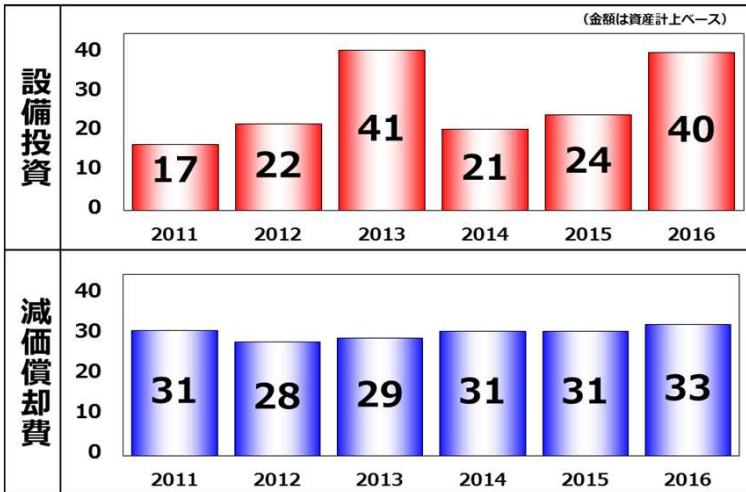
#### 売上高影響・費用増を織り込む

#### 営業利益

- ・売上高減少影響  $\Delta$ 3.0億円
  - ・労務費・人件費の増加影響  $\Delta$ 4.2億円
  - ・減価償却費の増加影響  $\Delta$ 1.6億円
  - ・その他  $\Delta$ 1.5億円
- 計  $\Delta$ 10.3億円

### 設備投資と減価償却費

(単位：億円)



### (設備投資) 2015年度 17%増 2016年度 65%増

#### 2015年度

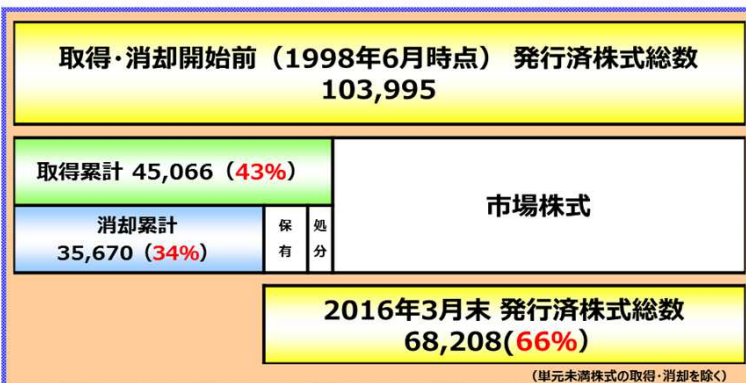
- ・主として老朽化した生産設備の更新

#### 2016年度

- ・生産性向上や試験研究設備の充実を目的

### 自己株式の取得と消却

(単位：千株)



	2015年度		1998～2015累計	
取得	1,471	1.4%	45,066	43%
消却			35,670	34%

### (自己株式)

#### 自己株式の取得を実施

#### 2015年度

- ・1,471千株の自己株式を取得

#### 1998年以降の累計

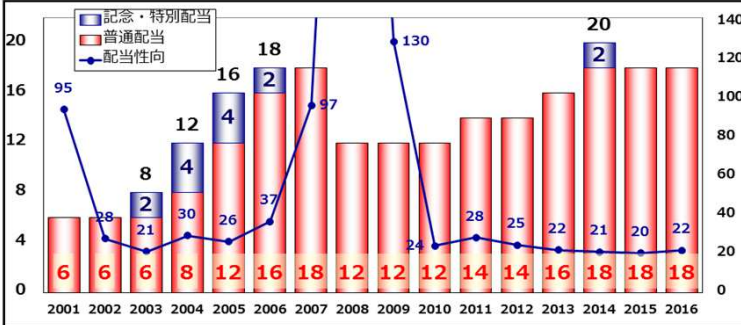
- ・取得 45百万株 (約43%)
- ・消却 35百万株 (約34%)

※括弧内の数値は取得・消却開始前に対する割合

**配当金**



	中間	期末	特別	合計
2015年3月期	8円	10円	2円	20円
<b>2016年3月期(予定)</b>	<b>9円</b>	<b>9円</b>		<b>18円</b>
<b>2017年3月期(予定)</b>	<b>9円</b>	<b>9円</b>		<b>18円</b>



**(配当金)**

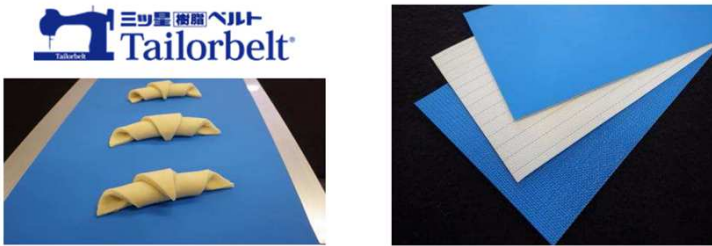
**年間18円の予定**

- ・中間配当 9円を実施
- ・期末配当 9円予定（年初予定から変更なし）

**新製品（搬送ベルト）**



食品搬送用樹脂ベルト  
ハイブリッドシリコーン ベルト



ベルト表面に離型性に優れた新素材の“ハイブリッドシリコーン”を採用。  
高い耐久性が期待できます。

※ハイブリッドシリコーン：ポリアウレタンとポリシロキサンとの共重合体

〔2016年4月18日発表〕

**(新製品)**

**食品搬送用樹脂ベルトのラインナップ<sup>®</sup>拡充**

食品搬送用樹脂ベルトの新製品